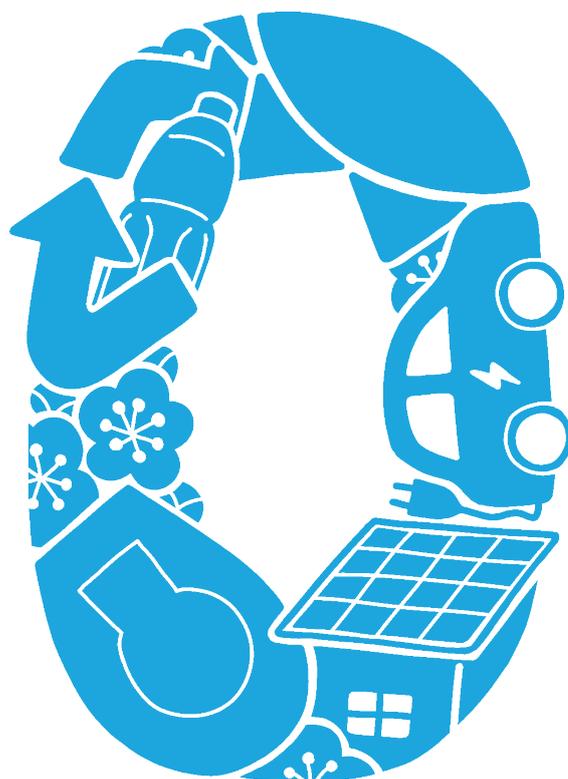


藤井寺市地球温暖化対策実行計画
(区域施策編)



zero carbon city
Fujiidera



2025年3月
藤井寺市

計

画の基本的事項

計画策定の背景・目的

近年、地球温暖化を起因とする気候変動の影響は深刻なものとなっています。猛暑や集中豪雨等による自然災害が激甚化、頻発化しており、今後も地球温暖化が進むことで、さらに影響が強まることが懸念されています。

地球規模の課題である気候変動問題の解決に向けて、国では 2020 年 10 月に「2050 年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指す」ことを宣言し、「2030 年度に温室効果ガスを 2013 年度から 46%削減する」ことを目指して取組を進めています。

本市においても、2023 年 6 月に二酸化炭素の排出量実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ宣言」を行ったことから、**市民・事業者・行政の各主体が一体となって地球温暖化対策に取り組む**べく、「藤井寺市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」を新たに策定し、**2050 年度のゼロカーボンシティの実現**を目指します。

地球温暖化対策実行計画（区域施策編）とは

藤井寺市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）は、市全域を対象とした温室効果ガスの削減計画であり、市内で生活・活動する全ての方が、自ら率先して、また互いに連携・協力して温暖化対策に取り組むための指針となるものです。

ゼロカーボンシティの実現に向けて、オール藤井寺で取り組んでいきます！

計画期間・基準年度・目標年度

国の「地球温暖化対策計画」及び「大阪府地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」と整合を図ります。

計画期間

2025 年度～2030 年度

基準年度

2013 年度

目標年度

2030 年度

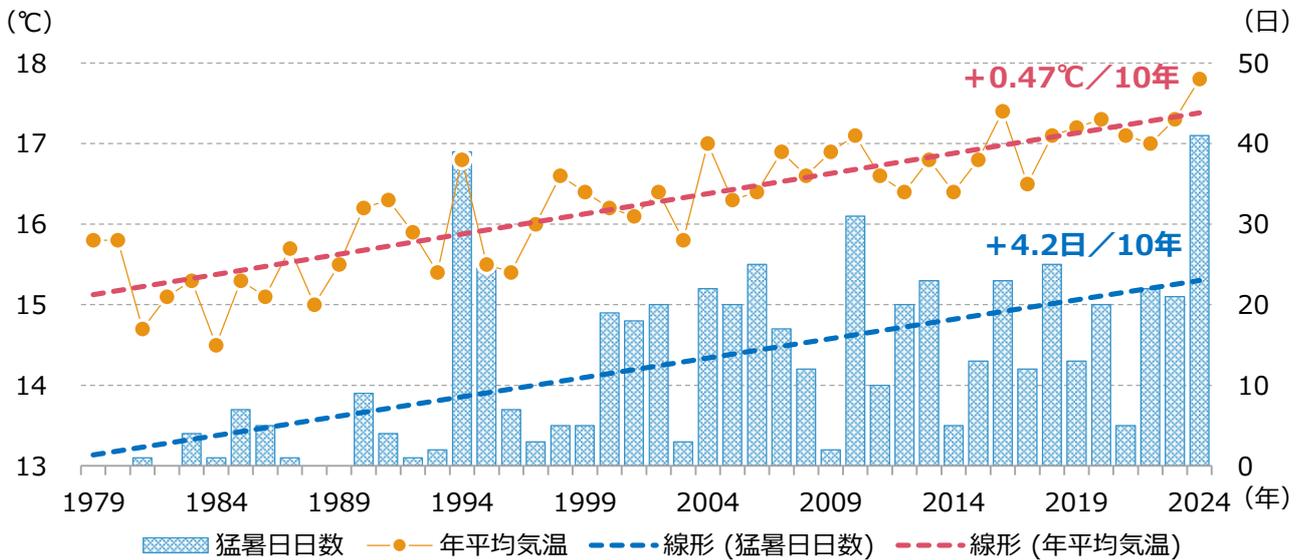
対象とする温室効果ガス

「地球温暖化対策の推進に関する法律」で定められてる 7 種類のガスのうち、二酸化炭素（CO₂）が温室効果ガス全体の 9 割以上を占めていること、省エネルギー対策の推進や再生可能エネルギーの導入等の市民・事業者・行政の取組によって削減が可能なことから、本計画では**二酸化炭素（CO₂）を対象**とします。

地

球温暖化の影響

本市近郊の年平均気温は長期的に上昇傾向にあります。また、平均気温の上昇に伴って、猛暑日（日最高気温が35℃以上の日）の日数も増加傾向にあり、2024年には41日観測されています。



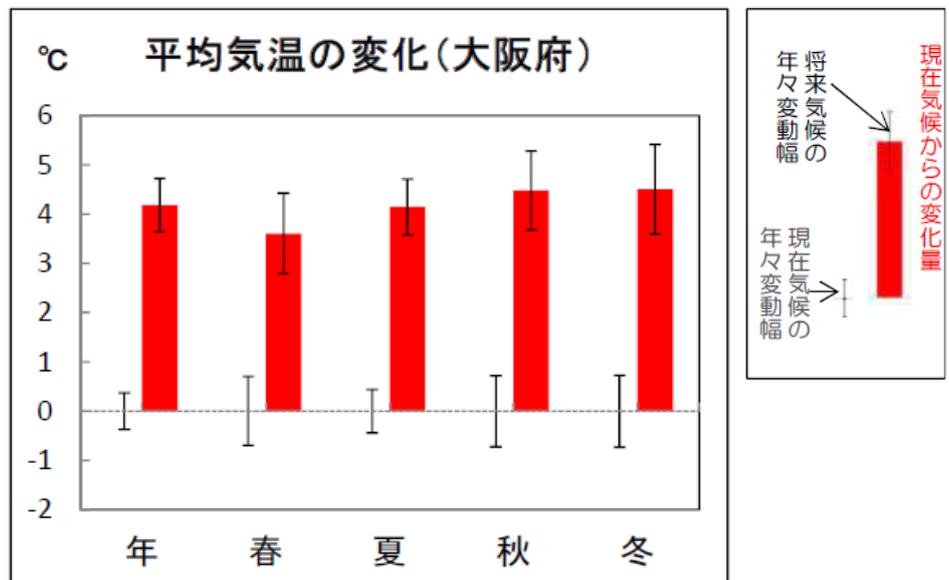
藤井寺市でも地球温暖化は進んでいます！

地

球温暖化の将来予測

温室効果ガスの排出削減対策が今後ほとんど進まず、地球温暖化が最も進行する場合、大阪府では、今世紀末の年平均気温は1981～2010年までの平均値と比較して約4℃上昇すると予測されています。

また、猛暑日は年間で55日程度増加するなど、気候変動による重大なリスクが生じることが予測されています。



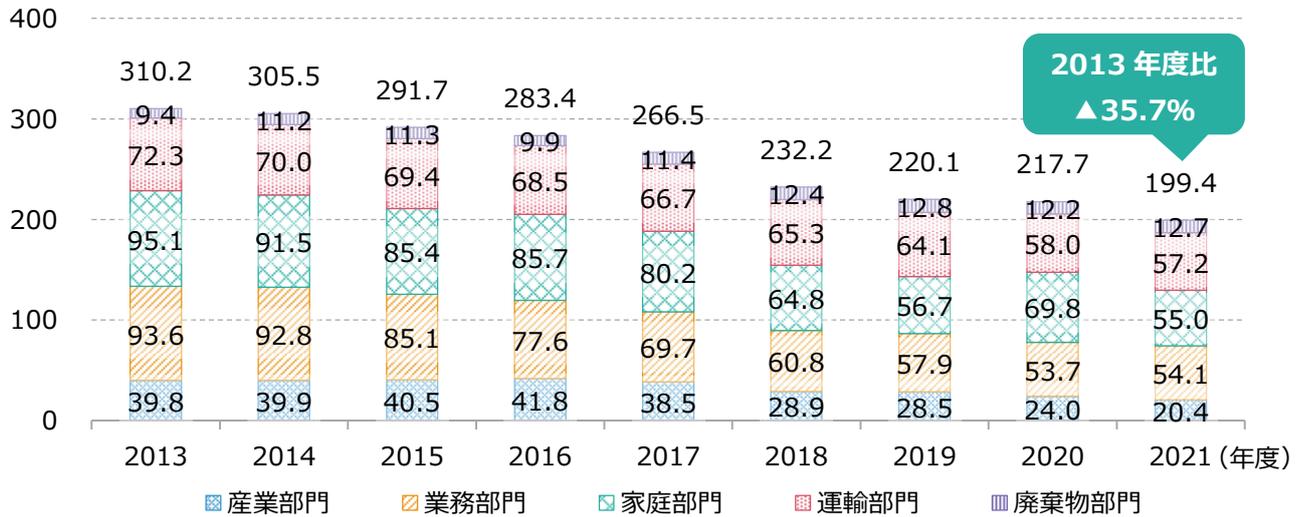
地球温暖化が進むことで災害や健康被害などのリスクは増大します！

温

室効果ガス排出量の現状

本市の温室効果ガス排出量は、基準年度である2013年度以降、減少傾向で推移しており、2021年度には2013年度と比較すると35.7%減となっています。

(千t-CO₂)

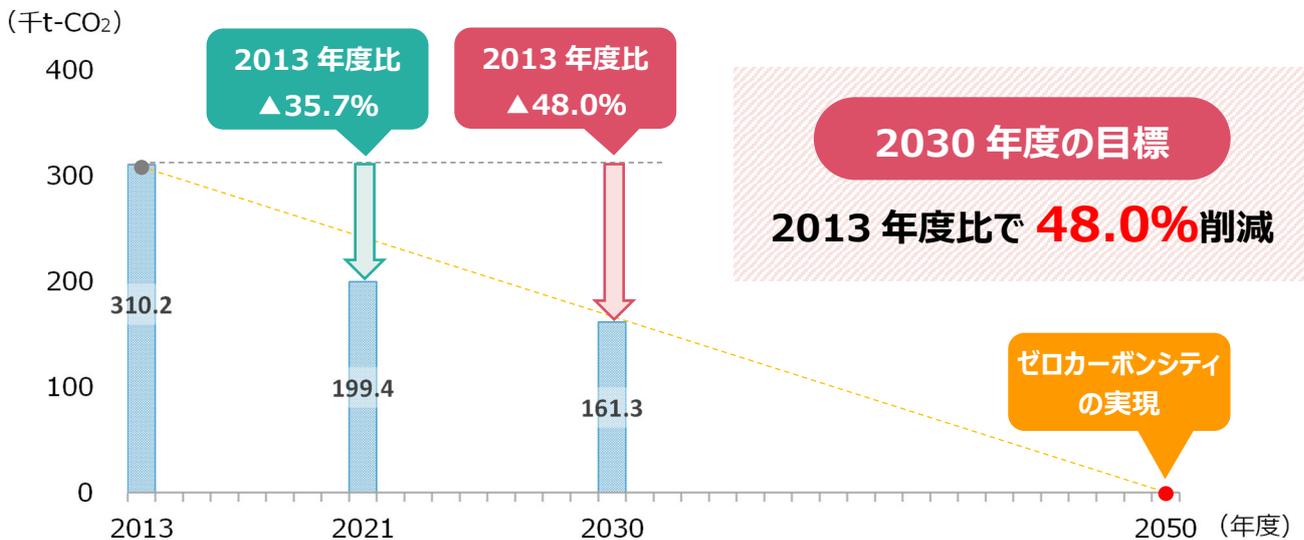


藤井寺市の温室効果ガスは減っています！

削

減目標

本市では国の削減目標を上回る「2030年度に2013年度比で**48%削減**」を目指します。



ゼロカーボンシティの実現のためにはさらなる削減が必要です！



指す将来像

本市では、2023年6月に二酸化炭素の排出量実質ゼロをめざす「ゼロカーボンシティ宣言」を行っていることから、市民・事業者・行政の各主体が一体となって地球温暖化対策に取り組んでいくため、「ゼロカーボンシティの実現にチャレンジするまち ふじいでら」を目指す将来像として設定します。

目指す将来像

ゼロカーボンシティの実現にチャレンジするまち ふじいでら

地

球温暖化対策

省エネルギー対策の推進

概要

脱炭素型ライフスタイル・ビジネススタイルへの転換を促進し、日常生活や事業活動におけるエネルギー消費量の削減を徹底していきます。

施策

- ▶ 脱炭素型ライフスタイル・ビジネススタイルへの転換促進
- ▶ 家庭の省エネルギー対策の促進
- ▶ 事業所の省エネルギー対策の促進
- ▶ 住宅・建築物の脱炭素化の促進
- ▶ 公共施設の省エネルギー対策の推進

 **デコ活**
くらしの中のエコろがけ



わたしたちができること

- 冷暖房温度の適正管理やこまめな消灯等、省エネルギー行動を実践しましょう。
- クールビズやウォームビズを実践しましょう。
- 家電製品や設備機器の更新の際には、省エネルギー性能の高い製品や設備機器を選択しましょう。
- うちエコ診断や省エネ診断を活用し、エネルギー使用量の「見える化」をしましょう。
- 住宅やオフィスビルを新築する際には、ZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）やZEB（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）の導入を進めましょう。 など

再生可能エネルギーの導入拡大

概要

太陽光発電をはじめとした再生可能エネルギーの導入拡大を図るとともに、自家消費を促進することで、エネルギーの地産地消に取り組んでいきます。

施策

- ▶ 太陽光発電の導入拡大
- ▶ その他の再生可能エネルギー等の利活用に向けた検討



わたしたちができること

- 住宅や事業所に太陽光発電設備や蓄電池の導入を検討しましょう。
- 再生可能エネルギー比率の高い電力を選択しましょう。 など

脱炭素型まちづくりの推進

概要

本市で最も排出割合の高い運輸部門におけるCO₂排出量の削減に向けた自動車の利用抑制や次世代自動車の導入促進、緑化の促進等、脱炭素型まちづくりを推進していきます。

施策

- ▶ 脱炭素に資する交通・物流の普及促進
- ▶ 次世代自動車の普及促進
- ▶ 緑化の推進



わたしたちができること

- 外出の際には公共交通機関や自転車を利用しましょう。
- エコドライブを実践しましょう。
- 自家用車や社用車の更新の際には、次世代自動車（ハイブリッド自動車、プラグインハイブリッド自動車、電気自動車）を選択しましょう。
- 宅配便は1回で受け取りましょう。 など

循環型社会の形成

概要

「もったいない」の精神を地域に根付かせ、私たち一人ひとりが限りある資源を大切にしていくことで、環境負荷の少ない循環型社会の形成を推進していきます。

施策

- ▶ごみの減量・発生抑制
- ▶ごみの再生利用の推進



わたしたちができること

- 生ごみの水切りを徹底しましょう。
- 食材の食べきりや使いきりを心がけて、食品ロスを削減しましょう。
- マイバッグやマイボトルを使用しましょう。
- 使い捨てスプーンやストロー等の使い捨てプラスチック製品の使用を控えましょう。
- 不要になったものでも他の人に譲るなど、リユースを心がけましょう。
- 使用済み食用油のリサイクルに協力しましょう。 など

環境意識の向上・機運醸成

概要

市民一人ひとりが地球温暖化問題を自らの問題として主体的に考え、学び、連携・協力しながら解決に向けて行動できるよう、情報発信や学習機会の提供に努めます。

施策

- ▶地球温暖化問題に関する情報発信の充実
- ▶環境学習・環境教育の推進



わたしたちができること

- 地球温暖化問題に関する情報を収集し、どんな取組ができるか考えてみましょう。
- 出前講座やセミナーに積極的に参加しましょう。 など

気候変動への適応

概要

気候変動によって既に起こりつつある影響や今後起こり得る影響に備えるため、あらゆる主体が防災・減災に関する意識を高めるとともに、本市の実情に応じた適応策を推進していきます。

施策

- ▶ 自然災害に対する適応
- ▶ 健康被害に対する適応

わたしたちができること

- 気候変動の影響に関する情報を収集し、適応策に関する理解を深めましょう。
- 防災ガイドブックを確認し、防災意識を高めましょう。
- 熱中症の予防に努めましょう。 など

自分ができることを考え、積極的に取り組んでいきましょう！

推 進体制・進行管理

計画の推進体制

本計画における各種施策を推進するためには、市民・事業者・行政がそれぞれの役割を認識し、主体的に取り組むことが重要になることから、多様な主体と連携・協力し、情報共有を図ることにより、効率的で効果的な施策を推進します。

計画の進行管理

本計画を着実に実行するため、PDCA サイクルによる進行管理を行います。施策や事業の進捗状況を定期的に把握し、より効果的な施策や事業の展開を図ります。

藤井寺市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）概要版

2025年3月発行

発行：藤井寺市 市民生活部 環境衛生課

〒583-8583 大阪府藤井寺市岡 1-1-1

TEL：072-939-1074 FAX：072-936-9777